

【編集方針】 新機軸満載! 新時代の 高校生向け英和辞典

東森 勲



1. 編集方針について

『プラクティカル ジーニアス英和辞典』(PG)は、高校生のための新時代の情報満載型・発信型英和辞典であり、「ジーニアス=ファミリー」を形成する『アクティブ ジーニアス英和辞典』(AG, 1999)の後継となるものである。英語を読むときに使うだけでなく、海外に向けて発信するときにも使用できる英和辞典をめざした。

編集にあたっては以下の6点が重要と考えた。

1. 高校生の受験対策も考え、巻末に〈発音〉〈語形成〉〈文法〉をまとめた。

たとえば、〈発音〉では1995～2004年(過去10年分)のセンター試験の発音・アクセント問題の分析を踏まえて、発音・アクセント・同音・類音をまとめた。〈文法〉については、本文の中で単語の問題というよりは一般的な文法の問題と見なされる記述は思い切って巻末に回した。また、本文から「文法」への参照を頻繁に行なって両者が有機的に結びつくように配慮した。

2. コーパスによる検索結果を用いて語法情報(たとえば、ある名詞に不定冠詞aがよくつくか)とか構文情報(たとえば、この動詞はどの前置詞とよく用いられるか)などを再検討し、実際の英語使用をできるだけ反映するように努めた。

● necessity の項

図3「必然(性)」の意味の場合、Uであるが、コーパスではnecessity 1780件のうちa necessityは273件で15.3%, the necessityは787件で44.2%。このデータにより、[時にa～]と記述した。

● view の項

have a different view as to education「教育について異なった見解をもっている」がAGには例としてでているが、コーパスではas toの用例がなく、onが76例、aboutが17例なので、例文をPGではHe has a different view on education. と変更した。

3. 語法欄をさらに充実させるため、最近の語法情報を追加・修正した。

● break の項

語法 be broken は通例比較的小さなものについて用い、大きなものについてはnot working [functioning] またはout of orderを用いる。特に公の施設などについてはout of orderが好まれる:The elevator is not working. エレベーターが故障している / This public telephone is out of order. この公衆電話は故障している。

4. 収録語句数は、PGでは約65,000に増やし、より多方面のニーズにこたえられるように配慮した。

5. 巻末の〈語形成〉については、接辞(接頭・接尾)・連結形という用語ではなく、「語要素」とし、これを語頭要素・語末要素に分けてわかりやすくした。また、語要素リストは役割の似たものをまとめ、学習に便利のように工夫した。

6. 語義の配列をわかりやすくしただけでなく、語義の訳語のなかでどれが重要かを示す〈太字語義〉マークと〈ランク〉の見直しをした。

2. 新機軸について

2.1 語義の拡張——意味のつながりがバッチリ！

たいていの語は複数の語義（語の意味）を持ち多義的である。従来の大部分の英和辞典における語義の並べ方は、頻度順と歴史的順序との折衷であるため、語義同士の意味のつながりがわかりにくくなっていることがあり、辞書使用者には不親切な面もあった。PG では、認知意味論、認知語用論の最新の研究成果を踏まえ、語義ごとの使用頻度を重視しつつ、主要な語義を I, II, III とグループ分けし、また、再検討した太字の語義とあわせて、複数の語義のつながりを理解しやすいように工夫した。

AG の light² 形容詞の語義配列では、以下に引用するように語義間のつながりが見えづらかった。

- 1 軽い；比重の小さい；量目不足の
- 2 (量が) 少ない；(程度・力などが) 小さい
- 3 <罰・仕事・病気・税・打撃などが> 軽い, きびしくない；容易な；<風が> 穏やかな
- 4 軽快な, [足取りが] 軽やかな
- 5 苦労 [心配, 悲しみ] のない；[心が] 陽気な, 快活な
- 6 <本・音楽・役者などが> 娯楽の, 肩のこらない
- 7 軽率な, 気まぐれの；<気持・目的などが> 変りやすい
- 8 <食物が> 消化しやすい, 胃にもたれない；<酒が> アルコール分の少ない；<飲食物が> 低カロリーの, 低脂肪の
- 9 ふらふらする, 目まいのする
- 10 <土が> ぐだけやすい, 砂気が多い
- 11 <女(の行為など)が> ふしだらな, 身持ちの悪い
- 12 《軍》軽装備の；<鉄道・船などが> 軽量荷物用の；<機関車が> 車両を連結していない；<船が> 荷を下ろした [積んでいない]

これが PG では以下のように意味の広がりがわ

かるようになっている。使用頻度も重視し、最もよく使われる語義を 1 とし、A ランクの超重要語義を（ここではお見せできないが）赤字にした。

I [物理的な重さが軽い]

1 <物の重さが> 軽い；比重の小さい；量目不足の

2 <量が> 少ない

3 《軍》軽装備の

II [物事の程度が軽い]

4 <仕事・病気などが> 軽い, 軽度の

5 <食べ物が> 軽い, 消化しやすい, 胃にもたれない；<酒が> アルコール分の少ない

6 <眠りの程度が> 浅い

7 <土が> ぐだけやすい, 砂気が多い

III [動作・気持ちが軽い]

8 軽快な, <足取りが> 軽やかな

9 <頭が> ふらふらする

10 陽気な, 快活な；苦労のない, 悲しみのない

11 軽率な, 気まぐれの

12 <女(の行為など)が> ふしだらな, 身持ちの悪い

IV [内容が軽い]

13 <本・音楽・役者などが> 肩のこらない, 娯楽の

2.2 使い分け——よく似た意味の語の区別はこれで OK！

語法欄のような詳細な記述でなく、2 つ以上の意味の似た表現の使い分けを簡潔に具体例で確認できるようにした。日本人がよく間違えるものには × 印をつけた。

● in の項

[in TV と on TV]

in TV は「テレビ関係の仕事をしている」の意。

on TV は「テレビに出る」の意で用いる。

He is *in* TV. 彼はテレビ関係の仕事をしている。

He is *on* TV. 彼はテレビに出ている。

● first の項

[first と at first]

「まず第一に」の意では first。

at first は「最初のうち」の意で, later (後) と対照的に用いる。

First [*At first], put the coin in the slot and press the button. 最初に料金投入口にお金を入れて, ボタンを押してください。

At first [*At the beginning, Initially, *First*], she seemed cool, but I found that she was a good person. 初めのうち彼女は冷たい人に見えたが, よい人であることがわかった。

● gain の項

[gain と advance]

gain は自動詞で, 「時計が進む」の意。「時計を進める」の意の他動詞では advance を用いる。

This watch *gains* [*advances] one second every month. この時計は毎月 1 秒進む。

Your watch is slow. You should *advance* [*gain] it two minutes. 君の時計は遅れている。2 分進めるべきだ。

2.3 日本発——発信に役立つ日本の例がいっぱい!

発信型英和辞典とするために, 日本の諸相をどう表現するかを示す用例を多数掲載した。これらは, 日本の歴史・文化・習慣・現代事情などの具体的な事象を発信するのにすぐに役立つもので, **日本発**マークをつけ, 見やすく工夫してある。

● mobile phone

Some high schools in Japan prohibit their students from bringing mobile phones to school. 日本の高校の中には携帯電話の学校への持ち込みを禁止しているところもある。

● restructuring

Risutora is the Japanese abbreviation for restructuring and is virtually synonymous

with “layoff.”

リストラとはリストラクチャリングを略した日本語で, ほとんど「解雇」を意味する。

● life expectancy

The average life expectancy in Japan is now the highest in the world, with an average of seventy-eight years for men and eighty-four years for women.

日本の平均寿命は現在世界最高で, 男性が78歳, 女性が84歳です。

2.4 ジョーク——笑える辞書をめざしました!

英語学習を楽しくするため, ジョークの用例を取り入れた。ジョークは 1 つの単語が複数の意味にかけて使用されたり, 論理のずれによっておかしみが生じるもので, 深く英語を理解し, 英語のセンスを磨くにはよい言語材料と考えられる。ジョークの用例には **ジョーク** マークをつけ, 必要に応じて理解を助ける説明を加えた。授業などでも, ジョーク用例を話題に, 単語の意味の多義性, 落差を教えていただけるとありがたい。

● fish

“What fish do you meet in space?” “Starfish.” 「宇宙で出会うのはどんな魚?」 「ヒトデ」 《◆ starfish は「星の魚」という意味》。

● ball

Cinderella was bad at football because she kept running away from the ball.

シンデレラはボール [舞踏会] から逃げ続けたからサッカーが下手だった

● deer

“What is a deer with no eyes called?” “No idea.”

「目のないシカを何と呼ぶ?」 「シラナイ」 《◆ no eye deer (目なしシカ) とのしゃれ》。

● jam¹

“Why are strawberries like cars?” “When you have a lot of them, they make a jam.”

「イチゴと車はなぜ似ているの?」「たくさん集まればジャムができるから」《◆jam² (渋滞) とのしゃれ》。

3. その他

3.1 【いろいろな〇〇】——発信のための情報が満載!

新機軸ではないが、全面的に見直したものに【いろいろな〇〇】がある。ひとかたまりの知識として【いろいろな〇〇】を設け、利用者の語彙増加のためにも役立つようにした。

【いろいろな種類の accident】

air [aircraft] accident 航空(機)事故 / fatal accident 死亡事故, 人身事故 / industrial accident 業務災害, 労働災害 / marine accident 海難事故 / medical accident 医療事故 / nuclear accident 原発事故 / railway accident 列車事故 / road [car, traffic, automobile] accident 交通事故。

【いろいろな種類のテレビ受像機】

high-definition television 高品位テレビ, ハイビジョン / liquid crystal display television 液晶テレビ / plasma display television プラズマテレビ。

【いろいろな種類のテレビ放送】

cable television ケーブルテレビ / commercial television 商業 [民間] 放送 / educational television 教育テレビ / instructional television (教室用) 教育有線テレビ番組 / interactive television 双方向テレビ / pay television 有料放送 / public television 公共放送 / satellite television 衛星放送。

3.2 【新語・新情報】——最新の英語情報の充実!

世界は今, イラクでの戦争や新型の病気

(SARS) など, 安全性 (security) が問われる不安な時代である。地上波デジタル放送, 携帯電話, インターネットの進化, 異常気象など, 地球規模で大きく動いている。新語・新語義もどんどん誕生している。PG ではこのような新しいものの, 若者文化に関わるものはできるだけ収録するよう努めた。

- ecofriendly 「生態系[環境]にやさしい」
- EU Enlargement 「EU (ヨーロッパ連合) 拡大」
- gene therapy 「遺伝子治療」
- 9/11 (nine eleven と読む) 2001年 9 月11日のニューヨークとワシントンでの同時多発テロ
- public involvement 「住民参加」
- tick of 「…を的確に述べる」

3.3 【訳語】——訳語も進化!

- tattoo 「入れ墨」に「タトゥー」を追加
- dye [paint] one's nails (nail の項) 「つめを染める」から「ネイルする」へ
- herb 「香料用 [薬用] 植物」から「ハーブ」へ

4. 最後に

海外の辞書事情をみると, ここ数年, 英米で学習辞典が次々と改訂されている。2003年にはいろいろと検索可能な CD-ROM 付きの LDOCE⁴, Cobuild³, CALD が出版され辞書の新時代到来を思わせる。

このように辞書作成も, 一方では電子辞書の進展があり, 他方, 英国では CD-ROM 辞書が従来の紙の辞書と一緒に出版され, 紙の辞書以上の情報が検索されるようになっている。今回の新機軸が日本における英和辞書の新たな一歩となれば幸いである。

(ひがしもり いさお・龍谷大学教授)